

令和3年度 予算のお知らせ

水道事業会計には、収益的収支予算と資本的収支予算の2つがあり、どちらも税込み表示としていますが、収益的収支における純利益には消費税及び地方消費税は含まれません。

また、()内の数値は前年度対比での増減率を表しています。

収益的収支(消費税込み)

水道水をつくり、家庭に届けるために必要な経費とその財源です。

その他収入 3,051万円(7%減)	純利益 1億7,180万円
下水受託収益 9,221万円(7%減)	減価償却費 10億3,326万円(1%)
長期前受金戻入 2億8,922万円(3%減)	資産減耗費 5,298万円(184%増)
加入負担金 1億4,636万円(2%増)	その他費用 1億7,579万円(5%減)
水道料金 25億5,514万円 (2%増)	人件費 3億5,856万円(2%減)
	支払利息 9,005万円(14%減)
	送水費 1億1,339万円(17%減)
	受水費 4億9,577万円(9%減)
	浄水費 5億4,996万円(40%増)
収益的収入 31億1,344万円(1%増)	収益的支出 28億6,976万円(4%増)

資本的収支(消費税込み)

水道施設の新設、改良をするために必要な経費とその財源です。

	収益的収支の支出の中には、減価償却費のように現金支出を伴わないものがあり、これらは企業団内部に留保されます。資本的収支不足額は、このような留保資金等で補てんされます。
	収支不足額 10億6,541万円 (22%減)
	出資金 4,509万円(11%増)
	工事負担金 385万円(98%増)
企業債 3億円 (増減なし)	その他事業費 7,505万円(9%減)
資本的収入 3億4,894万円(2%増)	企業債償還元金 5億2,522万円 (5%増)
	庁舎及び関連設備整備費 907万円 (80%減)
	配水施設整備費 4億8,761万円(52%増)
	水源・浄水場 施設整備費 3億1,740万円 (58%減)
	資本的支出 14億1,435万円(17%減)

恒久水源の確保により、水源・浄水場施設整備費用は減少するため、資本的支出は前年度比で17%減となっていますが、施設の修繕及び保守点検を強化すること並びに恒久水源に係る維持管理費用が増加するため、収益的支出は前年度比で4%増となっています。

今後、老朽管更新や耐震化等の課題に取り組んでまいります。より一層の経営努力を行いながら、可能な限り水道料金に影響を与えないよう努めてまいります。

令和3年度の主な事業

- ・浄水施設更新事業
- ・庁舎及び関連設備整備事業
- ・配水施設整備事業(老朽管更新等)

問い合わせ先 総務課 TEL 571-7001 / FAX 574-4960